

週間漁海況情報 2025年第8号

令和7年2月25日発行

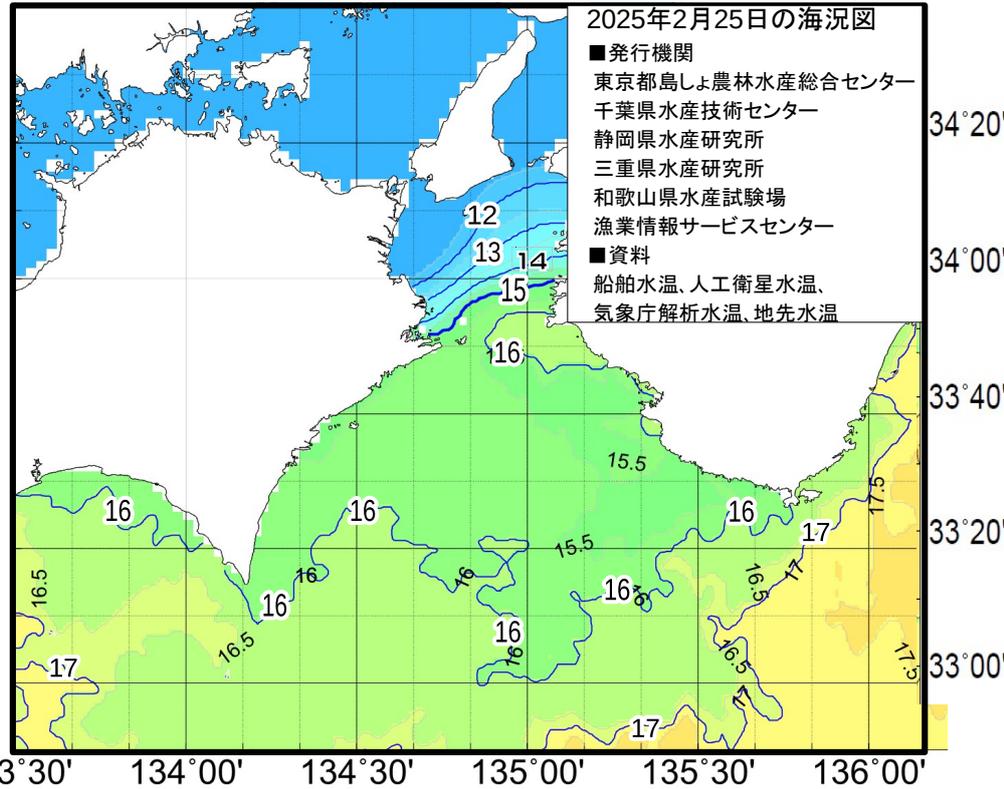
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖65マイル付近、潮岬沖105マイル付近を流れ、室戸岬、潮岬とも「著しく離岸」している。

黒潮の表面水温は18～20℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で11、紀伊水道で11～15、海部沿岸で15～16℃台となっている。

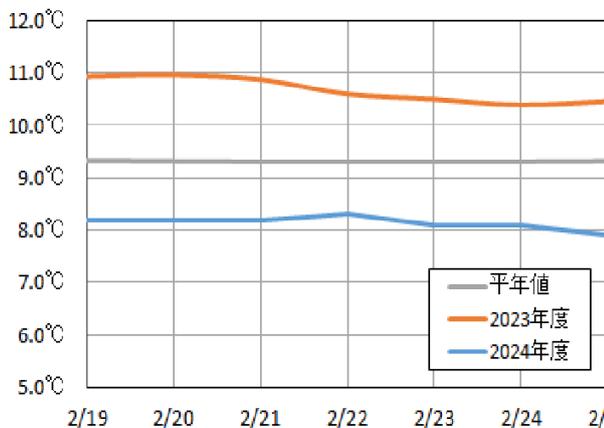


※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)
 室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
 潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています(このところ、著しい離岸が続いているため、表示範囲より南の場合が多い)。
 直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

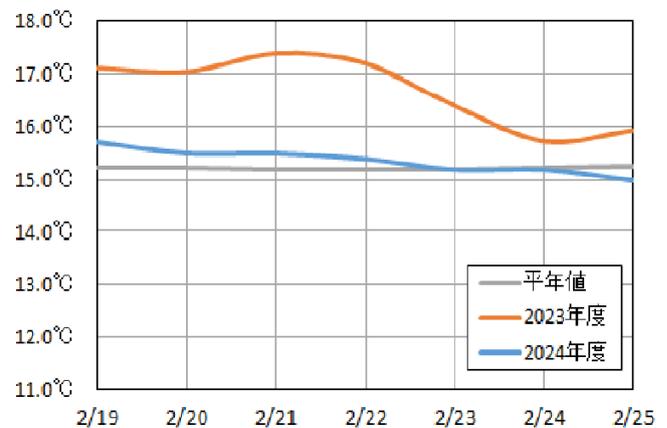
2. 地先水温(2月19日～2月25日)

鳴門地区の水温は、7.9～8.3℃で「やや低め」、浅川地区は、15.0～15.7℃で「平年並み」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、7.1～7.5℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満，やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
 高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満，かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上
 ※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(2月26日～3月4日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも「離岸」して推移する見込み。
地先水温は、鳴門地区では「やや低め」、浅川地区では「平年並み」で推移する見込み。

漁況 (2月17日～2月23日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

延縄では、あまだい類が減って0.6ト、ブリが減ってめじろ級主体に0.3ト、キダイが大きく増えて大主体に0.3ト、サワラが増えて大主体に0.2ト水揚げされた。

底びき網では、コウイカが大きく減って大主体に1.1ト、えそ類が大きく減って0.4ト水揚げされた。

建網では、メジナが増えて0.3ト、タカノハダイが大きく増えて0.2ト、ボラが減って大主体に0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが1.8ト、マダイが増えて0.3ト、すずき類が減って特大主体に0.2ト、ヒラメが大きく減って0.2ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

延縄では、あまだい類が大きく増えて0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、カタクチイワシが減って0.6ト、アオリイカが大きく減って0.2ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.15トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	延縄	54	あまだい類	621	12		↘
		26	ブリ	294	11	めじろ級主体	↘
		9	キダイ	264	29	大主体	↗↗
		16	サワラ	239	15	大主体	↗
	底びき網	11	コウイカ	1,142	104	大主体	↘↘
		11	えそ類	359	33		↘↘
	建網	28	メジナ	317	11		↗
		21	タカノハダイ	233	11		↗↗
		12	ボラ	196	16	大主体	↘
	小型定置網	16	マアジ	1,775	111		→
		14	マダイ	317	23		↗
		9	すずき類	184	20	特大主体	↘
14		ヒラメ	173	12		↘↘	
海部沿岸	延縄	11	あまだい類	242	22		↗↗
	小型定置網	10	カタクチイワシ	587	59		↘
		29	アオリイカ	158	5		↘↘

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘